

平成25年度

単位施策評価表

所属 37200000

教育委員会 学校教育課

施策	5104 一貫性のある教育の充実							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	無		
対象	市民・幼稚園・高等学校事業者など							
単位施策目的	幼・保・小・中・高の連携推進、家庭教育支援の充実、地域社会と一体となった教育環境の充実を図る。							
成果指標	相互職場交流研修会参加者数							
目標達成状況	成果指標1 [人]	予定	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
		実績	47.00	60.00	60.00	60.00	60.00	
	成果指標2 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
		実績						
単位コスト								
トータルコスト (千円)	予定	60,204		0	0	0		
	実績	59,785			0	0		
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標「保護者の学校教育に対する満足度」向上のため、相互交流による知識の共有と教職員の資質の向上は必要であり、本単位施策の貢献度は高い。						
	達成状況	幼稚園、保育園、小学校それぞれから広く参加者があり、現状値を大きく超える47名の参加者があり、目標は達成している。						
	課題	より円滑な交流のため、小学校においては、直接関わりがある低学年担当教員だけでなく高学年担当教員の参加者を増やし、家庭・地域へも理解を深める必要がある。						
	取組方針	参加者が増えるよう周知に努めるとともに、家庭・地域への一体感の醸成に努める。						
外部評価	幼・保・小・中・高の連携の達成状況については、目標値を達成しており概ね良好であると評価するが、相互職場交流研修会参加者数がさらに増加するよう努めること。 幼・保・小の連携、小・中の連携に関する取り組みは図られているが、今後の課題として中・高の連携推進にも取り組むこと。 本市の教育を考えるシンクタンクである教育研究所を中心とし、一貫性の教育の充実に向けた取り組みを図ること。							
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	536301	小中学校姉妹校連携事業費				750	100	
	236205	認定西方なかよしこども園(幼稚園)運営費				59,035	86	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	100103	予算コード	536301	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	小中学校姉妹校連携事業費												
担当部署	教育委員会 学校教育課 学校教育担当 指導チーム												
係担当	2 自治事務 根拠法令等												
事業の性質	2 自治事務 根拠法令等												
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どうする方法で、どうしたいのが、対象、手段の記入)</p> <p>小中学校区内の小中学校において、授業研究会や研修会等を開催し、小中学校における指導方法を相互に理解し、それぞれの改善を図る。</p> <p>【主要事業】</p>												
主	5104 学校教育の充実												
従	H23 ~ H26 年度												
事業期間	H23 ~ H26 年度												
全体事業費(人件費除)	600 千円												

達成目標	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の目標)</p> <p>小中学校の連携により質の高い教育サービスを提供するとともに、新市全体の一体感を醸成する。</p>										
成果施策目標	相互職場交流研修会参加者数										
事業の内容	<p>平成24年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校区内の小中学校において協議会を開き、連携内容を計画する。 ・計画に基づいて小中合同の授業研究会、研修会、行事等を実施する。 										
その成果	<p>平成25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校区内の小中学校において協議会を開き、連携内容を計画する。 ・計画に基づいて小中合同の授業研究会、研修会、行事等を実施する。 										

事業費・指標の推移	単位	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他財源	0	0	0
一般財源	95	95	0
事業費 a	95	95	0
人件費 b	750	750	750
減価償却費 c			
総事業費 a+b+c	845	845	750
結果指標 1	12.00	12.00	12.00
結果指標 2			

指標名	算出方法	単位	事業の事後評価
研究会等開催回数	研究会等開催回数 H25年度目標：12回	回	妥当性
			妥当
			コスト削減の余地
			無
			受益者負担
			適正
			上位貢献度
			有効
			類似事業の有無
			無
			成果向上の余地
			有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

地域ごとの特色ある教育活動の推進を行うとともに、その活動状況等を各中学校区へ発信し、共有することで、全市的な交流も進めていく。

